

路上でソーラン! 小学生らスパーク

暑さに負けない気合の入った踊りを披露する子供たち15日、塩沢町の塩沢郵便局前



しおざわ祭り

十四、十五の両日行われた南魚塩沢町の「しおざわ祭り」で、地元小学生が初の試みとして、メインストリートを移動しながらよきこいソーランなどの踊りを披露、梅雨空を吹き飛ばす熱気で祭りの盛り上げに一役買っていた。

威勢よく踊りを披露

出演したのは、塩沢だけでなく、出店が立ち小ソーランと中之島小並ぶ通りでイベントがダンスクラブ、一九七八(昭和五十三)年生祭実行委の呼び掛けに呼ばれた「五三年の会」の約五十人。特設ステージ十級ある通りの住吉神社前、塩沢郵便局前、特設ステージの三カ所で「はあ」という掛け声とともに威勢のいい踊りをみせた。周囲では、わが子塩沢小六年の笛木誠くらの姿をカメラに収めようとする観客は三百人ほどに膨れ上がっていた。

交通事故絶滅誓う

〈大和〉交通安全町を

けたきびきびとした手首の動きが、今日ほどきた」と汗をぬぐいながら話していた。

街がど
トビックス